

「死亡災害撲滅 非常事態宣言」

令和 7 年の新潟県内における死亡災害は 4 月 20 日時点で 8 人と前年同期に比べ 3 人増加し、年間の推移においても令和 5 年に比べて大幅増加した令和 6 年を上回るペースで推移している。

また、休業 4 日以上之死傷災害は令和 7 年 3 月末現在で 536 人と前年同期に比べ 100 人増（+22.9%）となっている。

労働災害はいかなる状況においてもあってはならないものであり、上記の労働災害発生状況を踏まえると、相当の危機感をもって労働災害防止に取り組む必要がある。

よってここに「死亡災害撲滅 非常事態宣言」を発令し、労使をはじめ、関係者が一体となって取組をすすめることにより、死亡災害の撲滅を期するものである。

令和 7 年 4 月 24 日

新潟労働局長 福岡洋志